



令和6年7月19日
国土交通省
中部地方整備局

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験） の実施について

- 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成11年度から実施しています。
- 令和6年度においても実験を実施する地域を公募し、中部地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請 団体	実験の名称	実験の概要	タイプ
静岡県 静岡市	人中心の道路 空間創出社会 実験	静岡市中心市街地において、人が中心の道路空間創出を目指し、下記2つの実証実験を行うものである。 ①人宿町人情通りにおいて将来目指す整備形態であるシケイン構造を仮設構造物を設置することで暫定的に創出し、効果検証を行ったうえで整備へとつなげる実証実験 ②青葉シンボルロードにおいて将来目指す整備形態である歩行者用道路を時間帯交通規制により創出し、効果検証を行いながら整備へとつなげる社会実験	現地実証実験 タイプ（単年度）

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。

<https://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

【配布先】 中部地方整備局記者クラブ、静岡県政記者クラブ、静岡市記者クラブ

【問い合わせ先】

中部地方整備局 道路部 計画調整課 課長

地域道路課 課長補佐

ふじはら ひろのり
藤原 弘典
まつだ しょうご
松田 祥吾

電話：052-953-8171